

2 款 1 項 11 目

第 5 章 「住環境が整備された住みやすいまちづくり」

～都市基盤整備の充実～

【会計】一般会計

基本施策 7 公共交通機関が利用しやすいまちにします

2 款：総務費 1 項：総務管理費 11 目：交通安全対策費

施策 1 地域にあった交通手段の確保に努めます

事業	7	交通不便地域対策事業
担当所属	都市計画課（道路維持課）	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
14,854,000	13,957,007	12,559,857	0	0	0	1,397,150

【決算額の節別内訳】（円）

08	報償費	84,532	11	需用費	167,160
13	委託料	13,222,125	14	使用料及び賃借料	483,190

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 南部地域及び志津北部地域の公共交通不便地域において、公共交通の在り方を検証するため、最も公共交通不便地域が多い南部地域において、デマンド交通の実証運行を実施します。 南部地域内（神門バス停、白銀ニュータウンバス停、JR 南酒々井駅、JR 榎戸駅含む）は、1 乗車 300 円 南部地域から JR 佐倉駅、京成佐倉駅までは、1 乗車 700 円
事業の目的	最も公共交通不便地域が多い南部地域において、デマンド交通の実証運行を実施することにより、公共交通不便地域における将来的な公共交通の在り方を検証します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ドア・ツー・ドアサービスにより、高齢者に適した生活交通手段を提供します。 需要の発生に応じた柔軟な運行を行うことにより、広い地区内に散在する住民の移動手段を確保し公共交通不便地域を効率的に解消します。

【事業の概要】

デマンド交通の南部地区（和田・弥富地区）での本運行

- ・利用件数 1,918 件
- ・利用人数 2,407 人

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
運行区域数	2 地区	2 地区	2 地区
交通不便地域の移動手段の確保	2 地区	2 地区	2 地区
デマンド交通の利用登録者数	687 人	659 人	584 人
デマンド交通の利用件数	1,918 件	2,497 件	1,799 件
デマンド交通の利用者数	2,407 人	2,730 人	1,953 人